

くどやま

こんにちは！
議会 です

第124号

編集
発行

☎648-0198 和歌山県伊都郡九度山町議会広報編集委員会 ☎0736-54-2019



まる
9月8日下古沢○っと夏祭！
下古沢コミュニティ消防センターにて

議案審議の結果……………P2
決算の概要・質疑……………P6～9
委員会活動報告……………P11
町議会の活動日誌……………P12

質疑・討論・意見書……………P2～5
一般質問と答弁……………P10
全議員研修会報告……………P11
編集後記……………P12

令和 6 年第 3 回定例会（ 会期 9 月 2 日～ 1 8 日 ）

番 号		件 名	結果	議 員 名									
				今井三恵子	前川成巳	伊丹俊也	松本孝太郎	前田彦尚	野口恭久	森一司	阪井亮太	山下晴夫	西岡加津子
議 案	議案第 3 1 号	九度山町税条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	議案第 3 2 号	九度山町国民健康保険条例の一部を改正する条例について	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	－
	議案第 3 3 号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	議案第 3 4 号	令和 6 年度九度山町一般会計補正予算（第 4 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	議案第 3 5 号	令和 6 年度九度山町国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	議案第 3 6 号	令和 6 年度九度山町介護保険特別会計補正予算（第 2 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	議案第 3 7 号	令和 6 年度九度山町簡易水道事業会計補正予算（第 2 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	議案第 3 8 号	令和 6 年度九度山町下水道事業会計補正予算（第 1 号）について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
同 意	同意第 1 号	九度山町農業委員会の委員の選任につき同意を求めることについて 入 郷 藤井 栄太郎 氏・橋本市 前田 貴文 氏	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
	同意第 2 号	教育委員会の委員の選任につき同意を求めることについて 九度山 海堀 匡美 氏	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議員発議	発議第 2 号	国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書の提出について	可決	○	○	●	○	○	○	○	○	○	－
請 願	請願第 1 号	訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める請願書について	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－
議員発議	発議第 3 号	訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行うことを求める意見書提出について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－

※議長は採決に参加しません。 ○賛成 ●反対

主な議案・質疑

九度山町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

問 国の法改定によって今年12月に従来の健康保険証が廃止されることにもない、保険証の返還義務に応じない場合の罰則規定を町国保条例から削除する。という条例改定ですか。

答 その通りです。

情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るためのデジタル社会形成基本法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例について

問 住民が希望すればマイナンバーの情報をスマートフォンで読み込ませて、子育て支援や引っ越しなどの行政手続きをできるように

するための条例改定ですか？また、システム改修なしで利用できるのですか？

答

改定の内容はその通りです。対応については今のところ、スマートフォンのマイナナンバーカードの替わりとして、庁舎内で使えるようにはなっていない。国の法律の施行に合わせて対応していく予定です。

令和6年度九度山町一般会計補正予算(第4号)について

「九度山町総合計画策定(調査)業務委託料」

問

「総合計画」策定のスケジュールについて尋ねます。

答

「総合計画・前期計画」は令和7年度で終わりを迎えます。「後期計画」と「まち・ひと・しごと総合戦略」についても、今年度アンケート調査を実施し、来年度策定に入りたいと考えています。

「真田ミュージアム企画展事業」

問

債務負担行為について質問します。来年度の催し物はどんなことを考えていますか。

答

真田ミュージアムの企画展2025年度は「真田家ゆかりの女たち(仮題)」について、展示・グラフィック造成及び映像等の制作を考えております。

「町税」

問

町税、現年課税分、特別徴収が減額されております。その理由は？

答

定額減税額による減税分です。当初、1億556万3千円を計上しておりましたが、賃上げなどによって、均等割・所得割ともに徴増となりました。定額減税前の課税額は、1億704万円となり、定額減税額が794万5千円となりましたので、それを差し引きまして、現在9909

万4千円を調定額とさせてもらっております。

「公立学校給食無償化事業県補助金」

問

県の補助制度を活用して10月からの本町の学校給食費無償化実施の予算補正が提案されています。無償化実施後、食材費の値上がりなどで給食費の増額が必要となったとき、増額分についても県が補助してくれるのでしょうか？

答

補助額には上限があり、上限額とほぼ同額(小学校は同額)となっています。(県への補助申請額を)超える分については、町が負担しているかざるを得ない形になると思います。

九度山町農業委員会の委員の選任つき同意を求めることについて

問

今回新たな2名の補充が男性ですが、女性委員が選任と至らなかった

たその経緯等についてお尋ねしたい。

答

推薦及び応募という手続きをとり、今回2名の男性の推薦を受け選考しました。

問

今回選任予定の方で1名が九度山町以外の方住所の人になっております。規則・要綱などの認められている根拠をお示しくください。

答

九度山町農業委員の委員に選任する規則で、推薦及び応募の資格は、町内に住所を有する者となっています。ただし、町長が適正と認める場合はこの限りではない。とあり、町長に了承いただいております。



討論

○九度山町国民健康保険条例の一部を改正する条例について

《反対》

この条例改定は、従来の被保険者証廃止の決定により、被保険者証の返還義務に応じない場合の罰則規定を町条例から削除するものです。

政府は、7割を超える国民が従来の健康保険証の存続を求めているにも関わらず、廃止を強行しようとしています。本町民から「紙の保険証を廃止しないで」の声が上がっています。現行の健康保険証存続を求める立場から、健康保険証廃止を前提とした条例改定に反対します。

討論とは…
採決の前に自己の賛成又は反対の意見を表明すること。

○令和6年度九度山町一般会計補正予算（第4号）について

《賛成》

今回の補正予算の目玉は、10月1日から始まる給食費の保護者負担の無償化です。

和歌山県は、公立学校給食費無償化事業県補助金として、県下の市町村に給食費の50%を補助金として出し、この趣旨に賛同した市町村は残り50%を負担して、保護者の給食費負担を無償とする補助制度であります。

この補正予算が可決されれば、2024年10月1日からは、九度山町は小学校に加え、保育所、幼稚園の園児にも広げ、中学校卒業まで給食費の完全無償化が実現されることとなります。

給食費の完全無償化は、九度山町の教育にとって、歴史的な意味を持つ予算であると思います賛成討論とさせていただきます。

○国土強靱化の強力かつ計画的な推進を求める意見書について

《反対》

この意見書が防災・減災対策の推進を求める内容であれば賛同します。しかし、意見書は、具体的な防災・減災対策の推進を求める内容になっていません。意見書の主旨は、政府の国土強靱化の推進を求めるものです。

「国土強靱化」政策は「国民の生命や財産を守る」「ことより「強靱な経済基盤を構築する」ことに重きを置く政策となっていて、不要不急の大型開発が防災・減災の名で進められるのではないかと懸念します。

今年1月の能登半島地震で住宅の耐震化の遅れ、集落の孤立化、劣悪な避難所生活の長期化などに十分対応できていません。国土強靱化の推進よりも見直しこそが必要です。以上の理由から意見書提出には賛同できません。

○訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行なうことを求める請願書・意見書について

《賛成》

国は今年度、訪問介護の基本報酬を2〜3%引き下げました。

訪問介護の基本報酬が引き下げられれば赤字事業が増加し、廃業・倒産に拍車がかかります。介護事業所が地域で空白になれば、保険料を払っているのに介護サービスを受けられないという事態が広がり、制度が崩壊します。訪問介護があれば自宅で暮らせるはずの人が、介護サービスを利用できなくなり自宅で暮らせなくなります。

介護を必要とする人が必要なときに必要なサービスを受けられ、安心して自宅で暮らし続けられるようにするのは政治の責任です。訪問介護費の引き下げ撤回と、介護報酬引き上げの再改定を早急に行なうことを求める請願に賛成します。

- 5 -

令和5年度決算(一般会計)の特徴

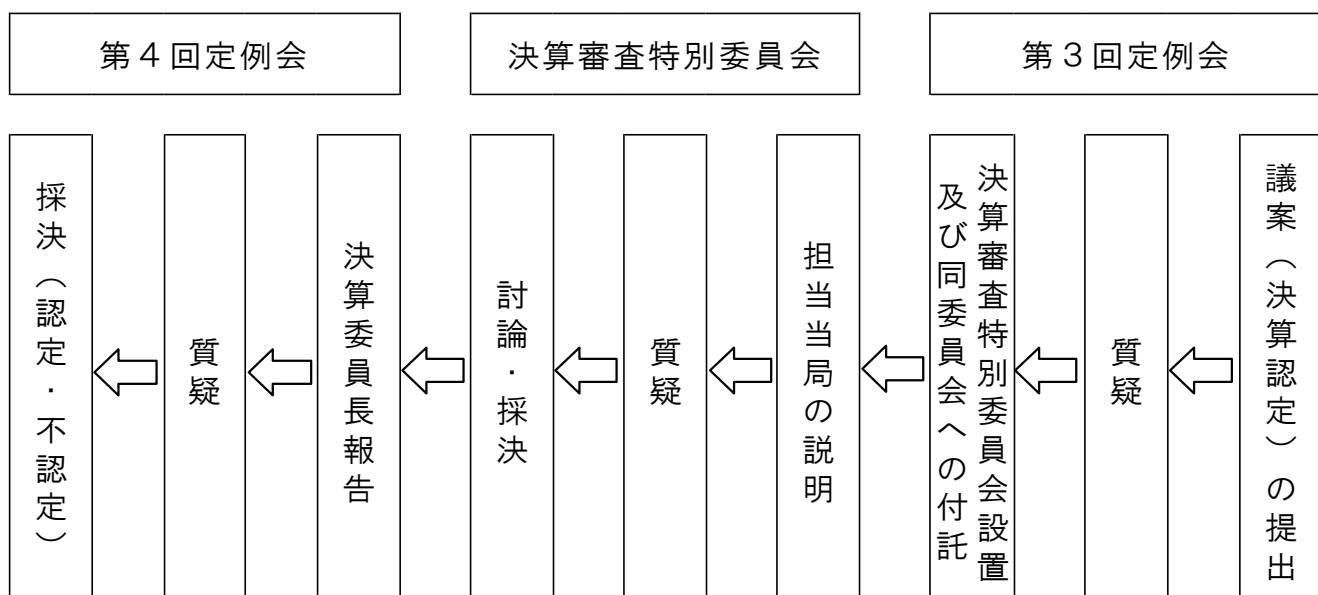
歳 入

- ◆町税の減
人口減少の影響により、町民税、固定資産税が減少となり、町税全体で〈0.7%減〉
4 億 399 万 4279 円⇒4 億 116 万 2081 円
- 町民 1 人あたり町税負担額
10 万 6962 円⇒10 万 4116 円
- ◆地方交付税の増
19 億 7953 万円⇒19 億 9883 万 6000 円
〈0.9%増〉
- ◆国庫支出金の減
5 億 894 万 2347 円⇒5 億 703 万 7102 円
〈0.3%減〉
- ◆寄付金の増
まちづくり寄附金（ふるさと納税）の増加により〈28%増〉
4 億 3650 万 3653 円⇒5 億 6000 万 8105 円
- ◆町債起債額の増
3 億 3623 万 8000 円⇒4 億 2592 万 2000 円
〈26%増〉
- 町債残高（一般会計・企業会計）
51 億 4665 万 440 円
- 町民一人当たり
139 万 5349 円⇒134 万 273 円
(令和 4 年度決算との比較)

歳 出

- ◆シルバータクシーチケット助成事業
736 世帯
- ◆定住促進支援事業
○家賃補助 4 世帯
○住宅建設・取得補助 10 件
- ◆住民税非課税世帯に対する臨時特別給付金事業
525 世帯
- ◆物価高騰対応重点支援給付金給付事業
517 世帯
- ◆災害復旧費 1 億 4746 万 2000 円
- その他
国城寮建替えに係る組合負担金（繰越明許）
9483 万 2637 円
中古沢コミュニティ消防センター建設に係る関係費用 8506 万 1940 円

決算審査の流れ



令和5年度決算の概要

会計名		歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰り越すべき財源	実質収支額
一般会計		45億7157万1421円	44億4824万2955円	1億2332万8466円	6691万4000円	5641万4466円
特別会計	国民健康保険	7億9318万3748円	7億3474万3668円	5844万0080円	0円	5844万0080円
	後期高齢者医療	2億 512万6399円	2億 512万6399円	0円	0円	0円
	介護保険	7億 399万5828円	6億9965万1480円	434万4348円	0円	434万4348円
	計	17億 230万5975円	16億3952万1547円	6278万4428円	0円	6278万4428円
合計		62億7387万7396円	60億8776万4502円	1億8611万2894円	6691万4000円	1億1919万8894円

※一般会計、全ての特別会計において黒字決算となっています。

なお、令和 5 年度から簡易水道事業・下水道事業は企業会計に移行しました！

企業会計	収益的収入	収益的支出	資本的収入	資本的支出
簡易水道事業会計	1億6574万9286円	1億4065万5189円	9194万0000円	1億2080万3308円
下水道事業会計	2億 826万6473円	2億 146万7251円	8308万9000円	1億 935万4359円

※収益的収支・・・経営活動全般に関する収支
資本的収支・・・施設の建設などに関する収支

令和 5 年度決算は、決算審査特別委員会の閉会中審査が行なわれ 12 月議会で採決されます。

決算への質疑

令和5年度決算認定

一般会計

歳入

○町税について

問

町民税と固定資産税の滞納徴収で、和歌山地方税回収機構や差押えなど法的手段を使って回収はされたのでしょうか。

答

地方税回収機構への移管件数は 0 件。
差押えは、固定資産税で 3 件、軽自動車税で 2 件です。

歳出

総務費

○草刈業務について

問

刈り取った後の草の処理はどう行ったのですか？

答 その場で放置できるところにつきましては放置しておりますが、基本的には（持ち帰りなどの）処分をしています。

○マイナンバーが記載された書類の送付について

問 マイナンバー（個人番号）が記載された郵便は書留で発送しているのですか？

答 特定記録郵便で送っています。

民生費

○日本スポーツ振興センター負担金について

問 保育所で保険を使った事故等ありましたか？

答 ありませんでした。



商工費

○観光再始動事業旅行商品造成及びプロモーション事業委託料について

問 この事業によってのメリットや気づいたことはありましたか。

答 この事業はインバウンドの取り組みという形で国の補助金を活用して実施しました。

ツアーへの参加は2名だけでしたが、海外に向けた情報発信したことにより、9月から11月の間に外国人観光客の宿泊者が100名近くありました。

土木費

○町営住宅草刈業務について

問 町営住宅の空き家敷地内の草刈りは行なわれていますか？

答 草刈りを行っているところはあります。しかし、全て対応できているかどうかについては現地を確認した

上で対応を検討したいと思っています。

○新婚子育て世帯家賃補助金について



問 新婚及び子育て世帯家賃補助対象者の、補助終了後の状況（転出等）について尋ねます。

答 引き続き町内居住の方と転出の方は大体半分ずつであるという理解しております。

教育費

○日本スポーツ振興センター負担金について

問 幼稚園、小・中学校で保険を使った事故等ありましたか？

答 小学校で7名、それから中学校で18名が授業中あるいはクラブ活動中の事故等で保険を利用しました。



国民健康保険特別会計

○国民健康保険税について

問 滞納徴収で、地方税回収機構や差押えなど法的手段を使った事例はありますか？

答 地方税回収機構への移管は0件、差押えは1件です。

問 短期証と資格証明書の交付状況について尋ねます。

答 短期証は4世帯4人に交付、資格証の交付はありません。

○出産貸付金事業費について

問

2009（平成21）年度に貸付けが行われたあと、2010（平成22）年度以降貸付けが行われていません。その理由について尋ねます。

また、10年以上も利用がないのであれば、別の援助などに変えていくべきではないかと思いますが、どうお考えですか？

答

現在、出産費用に関しては、本人が払うのではなく、保険者のほうから直接、50万円が支払われるようになっております。

出産貸付金は、いま恐らくもう時代とともに必要なくなってきたのだらうと思います。そういうことも含めて今後、（出産貸付金のこと）を検討したいと思っています。

後期高齢者医療特別会計

○保険料について

問

特別徴収と普通徴収の人数と、滞納者が何人いるか尋ねます。

答

普通徴収は340件、特別徴収849件です。滞納については、普通徴収で1名短期証を発行しています。

○集団健康診査について

問

集団健診の受診者数と受診率を尋ねます。

答

昨年度は26件、前年度が10件です。大きく伸びております。受診率は、25・9%です。



介護保険特別会計

○保険料について

問

介護保険料未納が続いて利用停止になっている被保険者はおられますか？

答

令和5年度はおりません。



○介護給付費準備基金について

問

準備基金残高が第8期の期初より増えている理由について尋ねます。

答

施設入所者が当初見込みより増えなかったということで、使わなかった分が基金として積み、残高が増えています。今後次の3年に向けて介護保険料の設定等しっかりとやっていきたいと思っています。

簡易水道事業会計

○経営指標について

問

簡易水道事業の経営指標（料金回収率、給水原価、施設利用率、有収率）についてお尋ねします。

答

令和5年度は4か月間、物価高騰対策交付金を活用した減免を行ないました。この交付金を入れた数値は、
 ・料金回収率 48・92%
 ・給水原価 234・95円
 ・施設利用率 54・8%
 ・有収率 78・3%
 以上です。



一般質問と答弁

伊丹 俊也 議員

問一 小中学校の大阪・関西万博「教育旅行」参加について

質問 和歌山県は、県内小中学校などを対象に万博入場料やバス代の一部を補助する「大阪・関西万博教育旅行参加支援事業」を実施します。大阪・関西万博（以下、万博）会場予定地で、メタンガス爆発事故の発生や、災害時の避難計画に脆弱性があると指摘されています。この「教育旅行」について質問します。

①「教育旅行」の目的と実施方法は？

②「教育旅行」を学校行事として活用するか判断するための必要な情報が県から提供されていますか？

③「教育旅行」実施について学校現場に任せるのではなく、教育委員会が判断すべきでは？

④「教育旅行」は（修学旅行・

遠足などの安全実施についての）文部省通達の趣旨を満たしていない。参加すべきではないと考えます。

教育長 ①・②町教育委員会として、日本の最先端の技術や、外国の文化・芸術・科学的な催し物を体験することは、子どもたちにとって大変有意義なことで考えています。（教育旅行参加支援事業）事務局の説明会が実施され、安全対策については、県より情報提供いただいています。

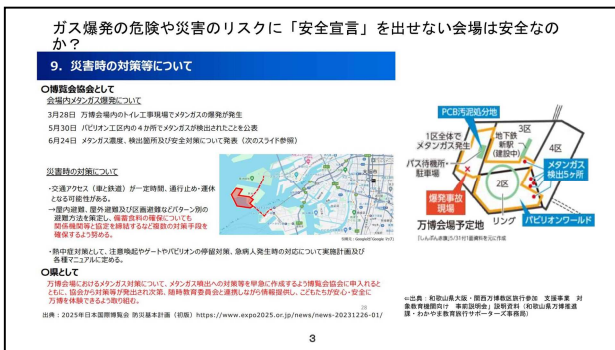
③教育委員会が指示を出し、学校に参加・不参加を決めることは適切でないと考えています。

④子どもたちが安心して安全な教育旅行ができるよう県や万博協会からの情報を精査し、実施に向けての判断を学校と連携しながら慎重に進めて行きたいと考えています。

再問 私は、学校行事は学校現場が自立的に決めるもので、教育委員会がその内容がおかしいというようなことは、教育に介入することになりかねません。

しかし、万博は安全宣言がされていますし、町内学校は万博協会による会場下見実施の条件を満たしていません。下見はどのように行なうのですか？

教育長 条件を満たさない学校の下見について県から万博協会に申し入れをしていただいていると伺っています。



再問 「不確定な部分が多く、決めづらいところが多い」との学校現場からの質問が、県の教育旅行推進事務局の説明資料に挙げられています。情報が充分でない状況では、教育委員会が

指導すべきではないですか？

教育長 本場に危険というような情報が万博協会から入れば、教育委員会から中止の指示を出すことになるかと思いますが、学校と連携してやっていきたいと考えています。

問二 学校体育館への空調設備設置について

質問 大規模災害時の指定避難所となる学校体育館に、夏の猛暑、冬の寒冷に対応し、避難所での二次被害を防ぐため、空調設備を設置することを提案します。

教育長 町内小中学校の空調設備設置、トイレ改修完了に一定の目処が立ったことから、体育館への空調設備設置は、文科省通知を踏まえ、令和7年度以降設置を検討してまいりたいと考えています。

※その他、「高齢者の運転技術を補うサポカー補助金」について質問しました。

全議員研修会報告

8月8日、上富田町にて和歌山県町村議会議長会主催の全議員研修会に、議員10名と事務局職員2名が参加しました。

「こころの笑方箋」職場のメンタルヘルスとユーモア」と題して、笑うことの大切さを中心に、人とのコミュニケーション術や人間力の養い方等をさまざまな川柳を用いて、解りやすく解説していただきました。仕事は楽しく・人生は面白くをモットーに中でも一番



講演会の様子

印象に残ったのは「できるかできないか」ではなく「やるかやらないか」という考え方であった。また、笑いがいかに心を豊かにするか、の気づきとなりました。

議長 西岡加津子

総務文教常任委員会 現地視察報告

九度山小学校プール更衣室の屋根に穴があいていると6月議会の一般質問で指摘があり、7月25日に総務文教常任委員会で学校施設の現地視察を行いました。九度山小学校プール更衣室の現場を見ましたが原因としては、プール周辺には、雑木が生い茂りその屋根に落ち葉や枝が堆積しそれが腐り屋根の鉄板が錆びて穴が開き雨漏れに及んだと思われる。この雨漏れについて、9月議会で補正予算が出されており工事にしております。

九度山中学校は、運動場のクラブ部室を視察しました。今はクラブ数も減って殆どの部屋は物置として使用されていきました。

河根小・中学校は、プール周りの視察を行いました。水タンクの水漏れと駐車場の一部鉄骨が危険な高さにあるため、その付近を通る時は、注意を促す対策が必要かと思われます。

最後に3月25日竣工の中古沢コミュニティ消防センターを視察しました。入口からバリアフリーになっており使い勝手の良いつくりとなっていました。今後は災害時の防災活動や地域の交流の場として活用されることを期待し視察報告と致します。

総務文教常任委員会

委員長 森 一司



中古沢コミュニティ消防センター



九度山小学校プール



河根小・中学校プール

町議会の活動日誌

- 8月
- 28日 議会運営委員会
- 9月
- 2日 本会議、全員協議会、産業厚生常任委員会、議会広報編集委員会
- 10日 本会議
- 11日 総務文教常任委員会、映像配信説明会
- 12日 決算審査特別委員会、産業厚生常任委員会
- 14日 敬老会
- 18日 議会運営委員会、本会議、議会広報編集委員会
- 23日 宇崎竜童弾き語りライブ（九度山町 慈尊院）
- 26日 議会広報編集委員会
- 10月
- 1日 議会広報編集委員会
- 8日 決算審査特別委員会
- 11日 決算審査特別委員会
- 14日 南こうせつコンサート（高野町 金剛峯寺壇上伽藍）
- 16日 総務文教常任委員会視察研修（奈良県十津川村）
- 17日 決算審査特別委員会
- 21日 決算審査特別委員会
- 24日 決算審査特別委員会
- 令和6年度委員長・副委員長研修会
- 28日 上田市議会親善訪問（本町）
- 29日
- 11月
- 3日 第61回文化祭
- 7日 産業厚生常任委員会視察研修（和歌山県串本町、奈良県十津川村）
- 8日 奈良県十津川村）
- 9日 第16回大収穫祭IN九度山
- 10日 第68回議長全国大会
- 13日 第68回議長全国大会
- 18日 全議員視察研修（大阪府岬町、兵庫県洲本市）
- 19日

◆決算審査特別委員会委員◆

左記に記載の日程で、決算審査特別委員会を行います。

9月定例会で下記の委員を選出いたしました。

どうぞよろしくお願いいたします。

委員長 山下 晴夫

副委員長 阪井 亮太

委員 今井 三恵子

〃 前川 成巳

〃 野口 恭久

※委員は議席順に記載

ご意見・ご要望をお待ちしております

宛先 〒648-0198
九度山町大字九度山1190
議会事務局「議会広報編集委員会」あて

TEL 54-2019(代表)
FAX 54-4705(直通)
mail gikai@town.kudoyama.lg.jp



九度山町議会ホームページQRコード↑

次回、定例会は12月に予定されています。
日程が決まり次第、ホームページに掲示します。
<https://www.town.kudoyama.wakayama.jp/>

編集後記

NHKで放映中の大河ドラマ「光る君へ」をより楽しもうと、「源氏物語」の現代語訳を読み進めています。「源氏物語」には795首の和歌が詠み込まれています。そのうちの一首（末摘花）
言はぬをも
言ふに勝ると知りながら
押しこめたるは
苦しかりけり
上の句は、「口に出さない方が口に出すより、想いがまさっているのです」との意味です。
男女の間の機微を表現したものだろう。
しかし、口に出さずとも自分の想いをわかってくれるだろうとはいささか勝手な想いではないだろうか。
男女の恋愛では「言はぬをも」で良いのだろう。しかし、議会ではそうはいかない。町民の声をしっかりと議会での議論に反映するためにどんどん「口に出して」いこう。